

太田川ぐみたけ

発行：静岡県太田川ダム建設事務所 第7号 平成16年3月

掘削工事は最盛期に入りました



太田川ダム建設現場では堤体部の掘削工事が最盛期を迎えて、様々な建設機械が行き交い賑わいを増すなか、数千万年の眠りから覚めたダムの基礎岩盤が顔を出しつつあります。

昨年十二月には、ダム湖に沈む県道大河内森線の付替整備がほぼ全線に亘って完成し、開通することができました。

また、平成十六年度太田川ダム建設事業は要求どおり二十九億円の国庫補助事業予算が認められ、平成十七年度コンクリート堤体工事に向けて掘削工事の完了、コンクリート製造設備などの工事を整える予定です。

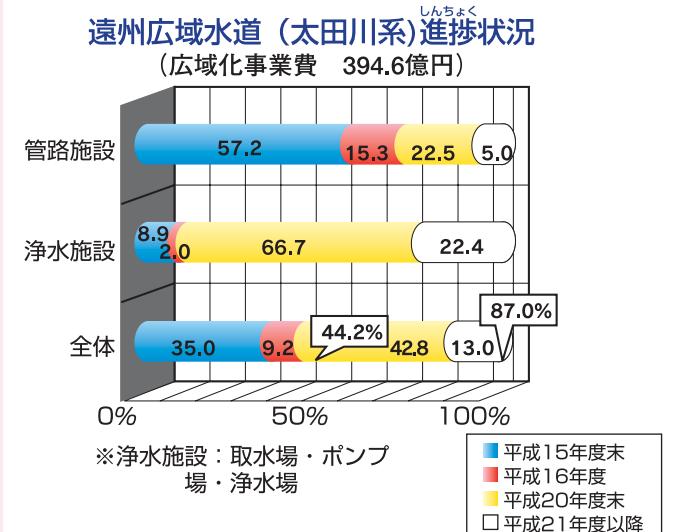
工事の種類、車両、工事関係者の増加が見込まれますので、これまで以上に安全と環境に配慮して事業を進めてまいります。皆様のより一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

本号の内容

- 平成16年度工事の概要
 - 県道大河内森線の付替整備が完了
 - 猛禽類への配慮

～企業局からのお知らせ～

- 豊田町消費者団体に太田川の水の安全性を説明
 - 太田川系の水道施設整備状況
 - 第16回森町産業祭で企業局の水をピーアール



平成十五年度末までの遠州広域水道用
水供給事業（太田川系）の進捗率は、水
源開発（太田川ダム建設の負担金）と広
域化（浄水・配水整備費）を合わせて三
十七・八%の見込みとなっています。
このうち、広域化事業については、管
路整備が五十七・一%で、浄水施設が八・
九%となつており、広域化事業全体では、
三十五・〇%の見込みです。

平成十五年十一月八日（土）森町文化会館駐車場において、森町が主催する産業祭に企業局も参加し、遠州広域水道用水供給事業（特に太田川系）の概要について紹介をしました。

水道水の他二種類のミネラルウォーターも一緒に試飲してもらい、感想を聞いたところ、企業局の水道水が最もおいしいという声がほとんどでした。

利き水の参加者には、遠州広域水道用水供給事業について説明をした上で、企業局の水道水が入ったペットボトル（「柿田川の水」と「天竜川の水」）一本をおみやげに配布しました。





太田川ダム建設事務所 工事課企画調査 ※平日に十名以上の団体 受け付けています。



太田川ダム建設事務所 工事課企画調査 ※平日に十名以上の団体 受け付けています。

ご紹介したように、ダム工事が着々と進んでいます。地域を守るダムが、どのように造られていくのか、是非、現場でご覧ください。

申し込み方法

まずは、お電話でお申し

太田川系の 水道施設

第十六回森町産業祭で (もりもり二万人まつり) 企業局の水をピーアール

太田川ダムを 見学してみませんか？

内容についてご質問等ございましたら……

静岡県・太田川ダム建設事務所
〒437-0215 静岡県周智郡森町森1582-1
TEL : 0538 (85) 2025 FAX : 0538 (85) 0885
<http://doboku.pref.shizuoka.jp>
</desaki/ootagawa1/index.html>
e-mail : otagawa-kouji@hq.pref.shizuoka.jp

